

平成 26 年度東成区運営方針「地域力」

主な取組みの課題と改善策 (平成 26 年度中間振り返り)

①区民主体のまちづくりの仕組みの構築

● 主な取組み名【地域活動協議会に対する財政的支援】

- ・区内全 11 地域に補助金を交付済。広く住民全般を対象とした市民活動が包括的に行われている。
⇒課題：地域活動協議会の認知度を高めるため、各種媒体を活用した情報発信を行い、コミュニティ機能をさらに向上させる必要がある。
⇒改善策：地域自らも情報発信を行い、区役所もホームページ等を活用し情報発信を強化する。

● 主な取組み名【地域活動協議会に対する新たな担い手づくり支援】

- ・中間支援組織を活用し地域活動協議会の認知度の向上支援として、本補助金の活用を促している。
⇒課題：自律的な地域運営をさらに推進するため地域活動の新たな担い手確保が必要である。
⇒改善策：補助金の活用をはかり、地活協の初期プロモート*事業を実施する。

(*プロモート：促進すること。奨励すること。)

● 主な取組み名【地域コミュニティの支援】

- ・中間支援組織が積極的に地域に出向き、地域実情に応じた支援を行っている。
⇒課題：中間支援組織を活用し、より民主的で開かれた組織運営などの専門的な支援が必要である。
⇒改善策：勉強会や交流会を通じて、引き続き地域運営を支援する。

● 主な取組み名【活力ある地域社会づくりの支援】

- ・ひがしなりだよりやホームページを活用し地域活動に関する情報発信を実施した。
⇒課題：地域活動の更なる周知認知向上に向け、積極的に情報発信する必要がある。
⇒改善策：引き続き情報発信に努めるとともに、中間支援組織を活用しながら、つながりが広がるよう支援する。

②多様な協働による地域活動の活性化 (「③民間委託、CB/SB*等の支援」含む)

(*CB(コミュニティビジネス)：地域住民が地域課題や要求の解決のために必要なサービス等をビジネス手法で提供する事業。SB(ソーシャルビジネス)：市民が社会的課題や要求の解決のために必要なサービス等をビジネス手法で提供する事業。(CB/SB 共通) 営利目的でなく、地域の利益を増大させる事が目的。)

● 主な取組み名【区民による公益的活動の創出・発展支援事業】

- ・公益的・市民活動に関する講演会の開催、CB/SB も含めた活動団体の設立・発展のための相談窓口の設置、ふれ愛パンジー公式ブログ*を更改し、より団体間の連携を促進する。
⇒課題：7 団体の新規登録があったが、団体間連携は進まず活発な活動が行われているとはいえない。
⇒改善策：団体への聞き取り調査などにより、団体間の連携を促進していく。

(*ブログ：インターネット上にあるサイト。サイト管理者が記事を投稿する等、私的ニュースサイト、あるいは日記。)

● 主な取組み名【広域・多様な区民・市民によるネットワークと東成ブランドイベントの育成事業】

- ・企画チーム会議 (17 回) や実行委員会の開催 (1 回)。
⇒課題：東成ブランドイベントとするため、更なる認知度向上が必要である。
⇒改善策：区内の各種団体とも連携を図り、積極的に情報発信を行う。

● 主な取組み名【未来わがまち推進会議を要とした区民主体のまちづくり活動への支援事業】

- ・全体会(2 回)、班会議(5 回)開催、区民まつりでの広報活動や平野川沿岸の清掃活動を実施(2 回)。
⇒課題：10 年の節目を迎えるにあたり、今後の会議のあり方を検討していく必要がある。
⇒改善策：公益活動の創出・発展を支援することで、多様な協働による地域活動の活性化を検討する。

④区民活動に資する人・情報・物等が流通する仕組みの構築

● 主な取組み名【ブログやポータルサイト*等を活用した人・情報・物等の流通の仕組みづくり】

- ・ふれ愛パンジー公式ブログの更改。
⇒課題：ブログの更改や掲示板の整備を行ったが、活発に活用されているとまではいえない。
⇒改善策：情報収集を積極的に行い、日常的に更新される状態にする。

(*ポータルサイト：インターネットに接続する際の入り口。例えば企業等の団体が自身を紹介するために構築しているサイト)